

湘南台小だより

2018.2.21

藤沢市立湘南台小学校
校長 岡 滝男

学校教育目標：自ら学び、たくましく生きる力と豊かな心を持った子どもを育てる

「あんしん あったか やさしく 元気！！」な学校を目指して

子どもにとって「遊ぶ」とは？

今年の冬は例年以上に寒さが厳しく、学校の校庭には霜が降りたり、プールが凍ったりという日もありました。

また、インフルエンザも猛威をふるい、低学年を中心に学級閉鎖も相次ぎました。そんな中でも、朝や20分休み、昼休みに外で元気に遊んでいる子どもたちも多く、私見ですが、外で活発に遊んでいる子どもが多い学年ほど、欠席者が少ないように感じます。外で遊ぶことが体を鍛えることに繋がっているのでしょうか。

そんな、「子どもの遊び」ですが、違った効能もあるようです。

日本経済新聞社の日経DUALに出ていた記事を紹介します。

「大手受験塾の講師を務めた後、中学受験専門の個別指導教室を設立した、小川大介先生によると、『子どもを賢い子に育てたいなら、幼少期は何はともあれ遊ばせることです』と話す。『遊びとは子どもがイキイキとしている状態を指す。楽しいからずっとやっていたい。もっと上手にやってみたいなど、子どもの心と身体が一緒に動き、夢中になっている状態こそが、遊んでいる、なのです。子どもが遊んでいるとき、つまり、楽しくてノリノリの状態になっているときは、子どもの心身は学ぶことに対してウェルカムの状態になっていて、学びのセンサーがONになっている。特別に何かを与えなくても、子ども自身が学んだり発見をしたりします。与えるだけの勉強では子どもは伸びていかない。自分で考える力を身につけるには、遊びが欠かせない。子どもは自由に遊ぶことで発想力を養う。また、友達など相手がいる遊びを通して、自分がやったことが相手にどんな反応を与えるのか？その反応によって、学んだり、反省したり、工夫をしたりするようになる。自分が好きなことをして遊ぶ時間は、他の何物にも替え難い安心感と幸福感をもたらします。プラスの感情をベースに持ちながら、幼少期にたっぷり遊んだ子は、必ず後伸びします。』

最近、AI（人工知能）に関する情報も多くなり、将来は、多くの仕事がAIに取って代わられるとも言われています。

「考えること」を求められる時代を生きていかなければならない今の子どもたちの「育ち」に関わる者として、「なるほどな～」と思った記事でした。

□ 2月の主な行事予定

- 22日（木）5年授業参観懇談会
6年生を送る会
- 27日（火）6年、湘南台学級授業参観懇談会
- 28日（水）給食費引き落とし

□ 3月の主な行事予定

- 1日（木）2年図書館見学
- 2日（金）PTA総会 15:00～
- 5日（月）朝会
- 6日（火）6年 中学校体験授業
- 7日（水）委員会活動（最終）
- 8日（木）移杖式
- 13日（火）卒業式予行
- 14日（水）給食終了
- 15日（木）卒業式前日準備（1～4年生：2校時 5～6年生：3校時）
- 16日（金）第44回卒業式
- 23日（金）修了式



- * 3月分の給食費引き落としは、4月2日（月）です。
- * 新学期始業式は、4月5日（木）です。

□ フェスタトライアングル

湘南台地域協力者会議の主催により、1月27日（土）に湘南台市民シアターで行われ、湘南台小からは、ダンスクラブ・バトンクラブ・音楽クラブが参加しました。校内でも、昼休みに発表会が行われました。



2月2日（金）に、2年生が地域の老人会をお招きして、「昔あそび」の交流会を行いました。けん玉、おはじき、将棋、コマ回しなど種目ごとに分かれて楽しいひとときを過ごしました。



また、同じ日には3年生が「歴史講座」を行い、昔の道具を実際に見ながら勉強しました。

□スマホ・ケータイ安全教室

1月31日（水）に、5年生児童、6年生児童、5・6年保護者を対象に3部構成で「スマホ・ケータイ安全教室」を実施しました。

KDDIから講師を招き、スマホやケータイを持つ際に気をつけなければいけないことや困ったときにどうすれば良いかなどについて、わかりやすく説明して頂きました。

スマホやケータイは、生活を豊かにする道具の一つですが、道具は必ず便利な面と危険な面を併せ持っています。例えば、自転車や刃物（はさみやナイフなど）を子どもに使わせる時には、使い方と共に危険な面や使い方のルール等も教えると思います。しかし、どういうわけかケータイ等を持たせるときには、そのあたりの約束が無いままに持たせている現実があるようです。

現代では、スマホやケータイを介して犯罪に巻き込まれることも少なくありません。安心を求めるあまり、安全が蔑ろにならないようご注意ください。

詳しくは右面をご覧ください。

